

EA163HB (エアベルトサンダー) 取扱説明書

Ver.1.0

この度は当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
製品を安全にご使用頂くためにも、取扱説明書をよくお読み頂きますようお願い致します。

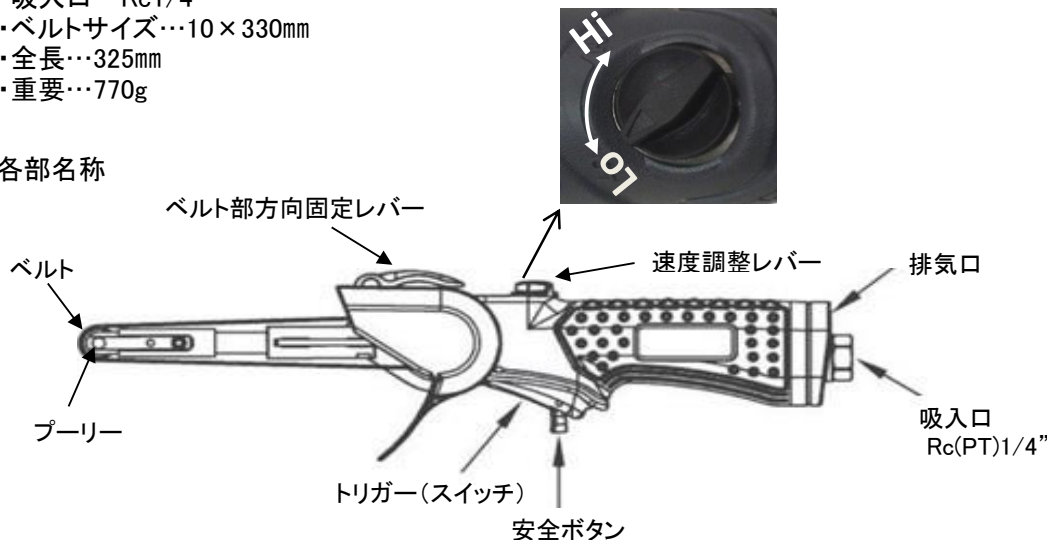
◆仕様

- ・使用圧力…0.63MPa
- ・エア消費量…250ℓ/min
- ・回転数…18,000rpm
- ・吸入口…Rc1/4"
- ・ベルトサイズ…10×330mm
- ・全長…325mm
- ・重量…770g

◆付属品

- ・ベルト3本(粒度…#40・#60・#80 各1本)
- ・六角棒レンチ2mm、3mm 各1本

◆各部名称



注意

事故、けが等を未然に防ぐ為に、ご使用前に必ず読み、理解し、厳守して下さい。
説明されている用途以外の使用は厳禁です。

1. 散らかった場所での作業は、事故のもとです。作業場、作業台は常に整理整頓して下さい。
2. 作業場は十分に明るくし、子供の手が届かない所で作業して下さい。
3. 作業に合った工具を使用し、工具の能力と作業の合う速度、トルクを選んで下さい。
4. 砥石に異常はないか確認して下さい。
5. 作業時は、作業に適した服装をして下さい。ゆったりした作業着、ネクタイ、ネックレス等の装身具類は、回転部に巻き込まれます。絶対に着用しないで下さい。
6. 長い髪も危険ですので、帽子をかぶる等をして下さい。手袋を使用する際は、巻き込まれないように滑らない手袋を着用して下さい。
7. 作業時は、保護めがねを必ず着用して下さい。粉塵の多い場所では、防塵用ゴーグル、防塵用マスク、イヤーマフを着用して下さい。
8. 加工物をしっかりと固定し、両手で工具を使用して下さい。手で加工物を保持すると危険です。
9. 作業工具は注意深く手入れをして下さい。
 - ・エアホース、接続部、スイッチ等は損傷していないか、その他定期的に点検して下さい。
 - ・握り部、スイッチは常に乾かし、きれいな状態を保って下さい。
10. 次の場合はスイッチを切り、エアホースを外して下さい。
 - ・ベルトの交換をする時
 - ・作業終了時
 - ・異常を感じた時
11. エア工具を運ぶ時は、エアホースを外して下さい。不用意にスイッチが入ることがあり、危険です。
12. エア工具を使用する時は、取り扱い方法、作業方法、周りの状況を十分に把握して、慎重に作業して下さい。
13. 作業前に、可動部の位置、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常や損傷がないか、必ず点検して下さい。
14. 操作する前に、エアツールを適切に潤滑して下さい。
(吸入口からエアオイルを滴下するか配管にオイルを取り付けて下さい。)
15. ベルトの回転を上げてから工作面に当てて下さい。

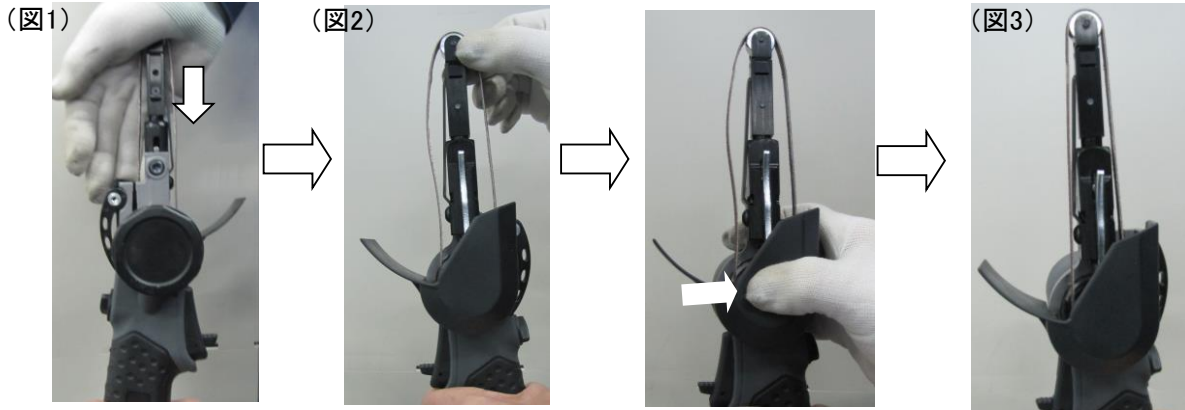


警告

- ・絶縁されていませんので、電源に接触しないように注意して作業して下さい。
- ・火災・爆発要因のある環境下では、ツールを使用しないで下さい。
- ・ホースをつけたままエアツールを移動させないで下さい。
また、圧力のかかったホースには注意して下さい。
- ・作業対象物は必ず適正な工具に固定して下さい。

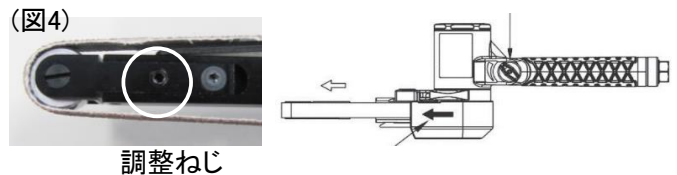
◆ベルトのセッティング

- 1.プーリー部を本体方向へ押し込みます。カチッと鳴るまで押し込んで下さい。(図1)
- 2.消耗したベルトを外し、新しいベルトをセットします。(図2)
- 3.ストッパーピンを押しカチッと鳴れば、プーリー部は上に上がります。
- 4.ベルトがピンと張れば完了です。(図3)



◆トラッキングの調整 (ベルトが片寄る時)

ベルトがプーリーの中心にこない時は、付属の六角棒レンチを使用し、プーリーブラケットのネジを緩めたり締めたりして、中心位置に来るように調整して下さい。(図4)



◆ベルト部の向きは 360° 可変です

ベルト方向固定レバーを引き上げると解除されます。作業に合った角度にベルト部を回転させて下さい。レバーを元の位置にしっかりと締めて使用して下さい。

◆使用方法

エアラインに接続し周囲の安全を確認の上、トリガーを握り操作して下さい。

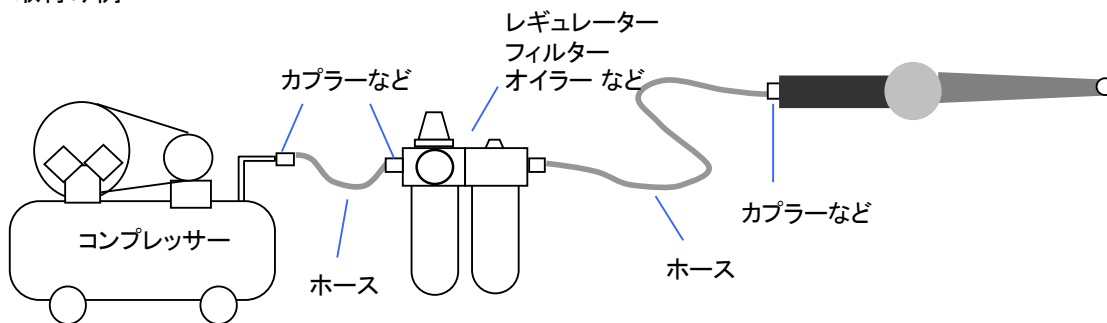
◆メンテナンス

工具を接続する前に(ISO VG 10)くらいのスピンドルオイルを接続口から4~5滴垂らして下さい。粘度の高いオイルを注油しますと、機能が十分発揮されなくなりますので、もし、誤って粘度の高いオイルを注油した時は、洗い流して適正オイルを注油して下さい。(3~4時間の作業毎にオイルを注油すると、工具が長持ちします。)

◆保管

- ・使用後は水分や汚れを拭き取り乾燥させて、オイルを注して下さい。
- ・使用しない時はエアホースから工具を外して下さい。
- ・保管に際しては、湿気のある所は避けて下さい。湿気があると工具内部にサビが発生します。

● 取付け例



! 改造はしないで下さい。

- ・本機の寿命を著しく損ねる場合があります。
- ・ご使用者が怪我をする場合があります。
- ・作業工程に支障を来す場合があります。

株式会社 エスコ
 本社 / 〒550-0012 大阪市西区立売堀3丁目8番14号
 TEL(06)6532-6226 FAX(06)6541-0929